

オープンデータの取り組みについて

1 令和6年度実績

(1) 勉強会・講習会の実施

- ・ オープンデータの作成支援として、R6 年 10 月に GTFS データに係る勉強会（オンライン）、同年 12 月に 3 地区での講習会を実施した。

(2) ふくしまデジタルマップ「F L A T（ふらっと）」の作成

- ・ 県内のバス路線を 1 つのマップ上に表示し、停留所や時刻が簡単に検索出来る仕組みとして、ふくしまデジタルマップ「F L A T（ふらっと）」を作成し、令和 7 年 3 月 3 1 日に公開した。

URL:<https://fukushima.maps.mg/search>

2 令和7年度取り組み予定

(1) 勉強会・講習会の実施

- ・ 昨年同様自治体向けにオープンデータ作成の勉強会及び講習会を行う。
- ・ 市町村で運行しているコミュニティバスの情報をオープンデータ化することでデジタルマップへの表示も可能となるため、市町村担当者向けに個別に作成支援を行うことも検討中。

(2) 「F L A T（ふらっと）」の機能充実

- ・ 現在のバス路線以外に県内の第三セクター鉄道路線の表示、検索機能の追加を予定している。
- ・ その他シェアサイクル等の公共交通も表示できるようにするなど機能の充実を行っていく。

[ホーム](#) > [組織でさがす](#) > [生活交通課](#) > ふくしまデジタルマップ

ふくしまデジタルマップ

[通常ページへ戻る](#) 掲載日：2025年3月31日更新

ふくしま公共交通デジタルマップ（愛称：FLAT（ふらっと））



ふくしま公共交通デジタルマップ「FLAT（ふらっと）」オープン！

ふくしま公共交通デジタルマップ「FLAT（ふらっと）」では、県内のバス路線や鉄道などの公共交通情報を確認できます。県内の公共交通を利用する際に御活用ください。

観光施設のほか、事業者の皆様の所在地までの案内（アクセス）として広く利用ください。

○「FLAT（ふらっと）」の由来

FLAT（ふらっと）とは「Fukushima Local Area Transporation」の頭文字を取った愛称です。

また、「“ふらっと”お出かけしてほしい」、「地域の鉄道とバスを“フラット”につなぐこと」という二つの意味が込められています。

※本県公共交通関係協議会委員を務める福島大学経営経済学類の吉田 樹 教授（専門：交通まちづくり）のゼミ生に考案いただきました。

○ふくしまデジタルマップURL：<https://fukushima.maps.mg/>（リンクフリー）



画面構成

マップの機能



- 1 県内の鉄道駅、路線バスの停留所・路線・ダイヤの表示
マップ内のバス停アイコンや路線をクリック、もしくはタップすると、時刻表や路線を確認することができます。
また、「地点検索」では検索欄に路線名や目的地などを入力すると、入力スポットがズームアップされ、スポット周辺のバス停や駅を調べることができます。
- 2 主要経路検索案内サイトでの経路検索
路線やバスの停留所を選択した後に、Google MapやYAHOO経路検索など、使い慣れた経路検索案内サイトでの経路検索をすることができます。
- 3 交通事業者が公開する運行情報、乗降方法、支払い方法への案内
- 4 交通事業者からのお知らせ（SNS、ウェブサイト等）への案内
「お知らせ」より、各交通事業者の各情報を確認することができます。
- 5 レンタサイクル・デマンド交通の案内（順次公開）
レンタサイクルのスポット情報や各市町村のデマンド交通などの情報を順次公開予定です。

マップの操作方法

[操作マニュアル \[PDFファイル／6.02MB\]](#)

ふくしまポータルとの連携

ふくしまポータルからのログインも可能です。（チラシ： [ふくしまポータル連携チラシ \[PDFファイル／764KB\]](#)）

○ふくしまポータルサイト：<https://f-portal.pref.fukushima.lg.jp/ja/portal>

ご意見お聞かせください

このページの情報は役に立ちましたか？ ☐ とても ☐ まあまあ ☒ ふつう ☐ あまり ☐ まった

く

このページは見つけやすかったですか？ ☐ とても ☐ まあまあ ☒ ふつう ☐ あまり ☐ まった

く

※1 いただいたご意見は、より分かりやすく役に立つホームページとするために参考にさせていただきますので、ご協力をお願いします。

※2 ブラウザでCookie（クッキー）が使用できる設定になっていない、または、ブラウザがCookie（クッキー）に対応していない場合はご利用頂けません。

確認

令和 7 年度の利用促進の進め方(案)

■利用促進実施の目的

- ・ 利便増進実施計画に基づき事業を実施する路線において、見直し内容を利用者及び沿線住民に対して適切に周知を図り、利便増進による新たな利用者の獲得を図る。
- ・ また、モビリティマネジメントの実施については、特に通学を対象とした取組を実施し、若年層における路線バスに対する意識醸成等を図り、利用拡大を目指すとともに、県内の各地域での水平展開を見据えたモデルケースとして取り組むものである。

■利用促進の実施項目

(1) 利用促進ツールの作成

- ① 見直し周知資料（リーフレット）5 種 → 全住民向けの資料
- ② 学生向け周知資料 4 種 → 高校・大学等への通学者向けの資料

(2) モビリティマネジメント実施

- ① 事前アンケート・動機付け・事後アンケートの実施 ※対象 1 校

■利用促進ツール作成の対象路線の選定(案)

(1) 選定に当たっての基本的な考え

① 見直し周知資料

- ・ 利便増進実施計画に基づき事業を実施する路線であるか。
- ・ 複数の市町村間をまたぐ路線であるか。
(単独市町村であれば、市町村単独での実施が可能)

② 学生向け周知資料

①に加えて

- ・ 高校生・大学生の通学に対応可能な路線（経路・ダイヤ）であるか。
- ・ 特に通学需要が多く、利用促進を図る必要があるか。
→ 参考データ：路線別通学定期券の発行枚数（福島交通提供）を 1 つの基準（目安）として 3 路線選定することを協議（1 路線は二本松線：福島大学を対象）

(2) 対象路線の選定

- ・ 基本的な考えを踏まえて、対象路線の選定を行った。結果は次頁に示す。

表 資料作成の対象路線(案)

計画	関係市町村	路線名	①	②
県北	福島市・伊達市	月の輪経由梁川線	○	○※3
	福島市	医大・水原線		
		松川水原乗合タクシー		
	福島市・二本松市	二本松線	○	○
	二本松市	塩沢線		
		針道経由東和小学校線		
		大平経由小浜線		
		小浜線		
県中・ 県南	郡山市・三春町	三春線 2 路線	○	
	須賀川市	木の崎経由長沼線		
	須賀川市・玉川村・ 石川町	竜崎経由石川線	○※1	
		母畑経由石川線		
	石川町・古殿町	竹貫田線	○※2	○※3
		仁田線		
	石川町・平田村・小野町	小野・石川線		
	白河市・石川町・ 西郷村・中島村	新白河・石川線		○※3

※1 対象となる沿線市町村が同一のため、一体的にリーフレットを作成する想定

※2 石川町関連は再編内容が同一のため、一体的にリーフレットを作成する想定

※3 については、二本松線のほか、通学定期の販売枚数を参考に上記3路線の選定を予定している。

(参考) 通学定期券の販売枚数 (2023.10～2024.9、対象系統専属の定期券のみ集計)

路線名	枚数	結果
月の輪経由梁川線	133 枚	予定
月の輪経由保原線	102 枚	
医大経由二本松線	38 枚	選定
塩沢線	8 枚	
針道経由東和小学校線	81 枚	
大平経由小浜線	1 枚	
小浜線	61 枚	
三春線	7 枚	

路線名	枚数	結果
船引線	35 枚	
横田経由長沼線	8 枚	
横田経由長沼小学校線	0 枚	
矢田野経由長沼線	8 枚	
竜崎経由石川線	53 枚	
母畑経由石川線	54 枚	
竹貫田線	48 枚	予定
仁田線	182 枚	
小野・石川線	34 枚	
新白河・石川線	316 枚	予定

■モビリティマネジメントの対象路線(案)

- ・ 沿線地域における利用促進の取組状況や、対象となる教育施設とこれまで既に見直し等に係る調整等を進めており、今後の利用促進に係る調整等も比較的円滑に進められることから、対象路線を「二本松線」、対象となる教育施設を「福島大学」として取組を進めることとする。

※ スケジュールは資料 4 を参照